

第5回山梨政策フォーラム まちを活気づけるユニークな空間 食・農・出会いの「地球宿」の事例から



今回の山梨政策フォーラムでは、人口減少社会の進行の中、改めて地域社会における「まちの活性化とは何か」について考えることにしたい。まちの持続的な発展のためには多様な年齢層の人々が集まる場づくりが欠かせないが、地域社会において政治的な発言力や経済的な財政力の弱い若年層の居場所づくりはなかなか難しい。

このフォーラムでは、若者の居場所づくりの一環として、若者に無料の宿食を提供しながら農業を学ぶ機会を提供する国際的なプログラムも活用しながらまちづくりに取り組んでいる長野県安曇野市の「地球宿」のユニークな居場所づくりの事例を取り上げ、今を生きる若者のための居場所づくりがまちの空間形成と活性化にどのような効果を持っているのかを議論し、その知見を共有したい。

(共催) 山梨県立大学国際政策学部、地域研究交流センター

(日程) 2021年6月19日(土) 19:00～21:00

地球宿(遠隔会議システム Zoom による web 中継を並行)

(フォーラム構成) 司会: 申龍徹(世話役、本学国際政策学部教授)

・1900～1910、開会挨拶 熊谷隆一(本学国際政策学部長、教授)

・1910～1940、講演・事例発表 増田望三郎(地球宿オーナー)

「食・農・出会いが支える「地球宿」のチャレンジ」(長野県安曇野市)

・1950～2040、対談 増田望三郎・伊藤智基(本学国際政策学部准教授)

「まちの活性化と若者のパワーの活かし方」

・2040～2055、質疑応答

・2055～2100、閉会挨拶 申龍徹(世話役、本学国際政策学部教授)

(参加申し込み及び問合せ先)

・無料、どなたでも参加できます。

・氏名・所属を明記し、下記のところまでメールで申し込んでください。資料とリンク先をお送りいたします。

世話役・国際政策学部総合政策学科・申研究室 shin●yamanashi-ken.ac.jp